

公民館月報

K O M I N K A N G E P P O



特集 関ブロ新潟大会の開催に向けて 田原 理

- 4.5 **2** トピックス 第1回財源検討委員会開催
- 3** 視点 「消えた学習プログラム」 柏崎市・品田 尚道
- 3** ひろば 「私の生き甲斐」 新発田市・木滑二十子
- 6** 実践記録シリーズ 「音楽と芸術に親しむ集い事業」 新潟市・西川地区公民館
- 7** サークル交流 「全国生涯学習フォーラムに想うこと」(長岡市) / 「百号記念誌「聖籠短歌」を刊行して」(聖籠町)
- 7** 素顔拝見 神田 林弥さん(胎内市) / 南雲 重幸さん(湯沢町)
- 8** お元気ですか 魚沼市 富所 福三さん
- 8** ネットワーク NPO法人まちづくりの学校



新潟市・海岸保安林を守る ボランティア養成講座

表紙解説

平成22年4～6月に、新潟市水産林務課と小針青山公民館との共催で「海岸保安林を守るボランティア養成講座」を行いました。

第1回財源検討委員会開催

第1回財源確立調査検討委員会開催

当会では、会の運営に必要な費用を確保するために「自主財源確立のための調査検討委員会」を設置しています。委員は当会会長から委嘱された次の方々です。

*任期は平成23年度から2年間。

- ◎委員長 和田明彦 (新潟市中央公民館長)
- 副委員長 丸山 仁 (新潟県市長会事務局長)

- 委員 寺瀬千恵 (新潟県婦人連盟事務局長)
- 委員 水落久夫 (当会監事)

- 委員 湯浅康夫 (当会下越地区公連会長)
- 委員 田原秀夫 (当会理事)

委員 金子正典 (当会理事)

第1回の委員会は6月28日(火)に新潟市中央公民館で開催されました。

協議では、各市町村にお願いしている賦課金を中心に検

討しました。その結果、平成22年度実施の国勢調査における市町村人口確定値(23年10月公表予定)に基づき、従来通りの計算方式で賦課金を算出することとし、市長会、町村会にお願ひし了承されれば、平成24年度から改訂された賦課金をお願いすることになりました。賦課金の金額は試算したところ、従来の金額と大きく変動しない予定です。試算した新しい賦課金については、10月頃に、各市町村公民館会計担当者にお知らせする予定です。



検討委員会の様子

また、賦課金以外の主な収入(補助金、月報販売数、広告等)の大きな増加が見込めないことから、当会事業の精選を含む運営の検討を行うことが必要との提言をいただきました。

第2回理事会開催

当会の第2回理事会が6月16日(木)に新潟市中央公民館で開催され、平成23年度県大会で表彰される「永年勤続者表彰」の選考を中心に協議しました。

県内各地区公民館(4市)から推薦を受けた表彰候補者は合計12名で、理事会で慎重に審議した結果全員の方々に表彰することに決定しました。

また、全国公民館連合会「永年勤続表彰者」の推薦についても審議し、当会として1名の方を全国公連に推薦することに決定しました。

受賞者の紹介は次号に掲載します。



第2回理事会

また、東日本大震災による関東甲信越静公民館大会の期日、会場変更等について次のとおり報告がありました。

- 1 開催期日
平成23年11月18日(金)
 - 2 会場
茨城県つくば市「ノバホール」
 - 3 内容
つくば市吾妻1丁目10の1
- 1日日程(表彰・講演・シンポジウム) *分科会を中止し誌上発表に。

「新潟県公民館月報」 毎月15日発行
いつでも申込み受付中

公民館月報 定価1部150円 年間1,800円(いずれも送料含)

申込先 〒951-8053 新潟市中央区川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会事務局 TEL・FAX025-224-6073

視点

消えた学習プログラム

元柏崎市教育委員会職員
社会教育推進全国協議会会員 品田 尚道



今日、公民館の地域づくり活動が盛んにとりざたされるようになった。一年間学んだ学級・講座の成果が地域社会に生かされるかどうかが問われているのである。いわゆる、学習成果の社会還元である。しかし、地域づくりに繋がらないケースは学習の意義が薄いと云っても過言ではあるまい。

こういう事態を発生させないために、逆算の学習プログラムを立案することをお勧めしたい。地域で困っていることを直したい、こういう地域にしたいということを学習目標にし、そのための解決策には何が有効か。それを探るために、実態を確認する、原因を調べる、とりまく背景(歴

史的、社会的、自然的、統計的、法令的等)を考える。よって、どうすべきか結論を出すことを、学習プログラムに組み入れればよい。

さて、柏崎市は平成十五年度から地区公民館を地区コミュニティに一本化して以来八年が経過、教委の学習活動はコミュニティ担当課に。ここでは教育機能を有していないため、単なる書式の事業報告などに終始しているという。公民館自体を知らない市職員とコミュニティ主任が大多数を占める。地域づくりを進めるための学習プログラムは消えてしまった。教育の専門性を伴わないコミュニティに学習事業を委ねた必然の結末である。

H O T N E W S

掲 示 板

平成23年度 第1回関プロ理事会

- 1 期 日 平成23年7月22日(金)
午後1時30分～
- 2 会 場 つくば市サイエンス・インフォメーションセンター
茨城県つくば市吾妻1丁目10-1
- 3 内 容 (1)平成23年度役員の確認
(2)第52回関プロ茨城大会の運営について
(3)大会での被表彰者の推薦について
(4)第2回、第3回理事会の予定について
(5)各都県情報交換
(6)研修「公民館総合補償制度」

*新潟県の理事は、大塚美光会長と田原理事務局長です。

第33回全国公民館研究集会in佐賀

- 1 期 日 平成23年10月20日(木)
～21日(金)
- 2 会 場 佐賀市文化会館
- 3 内 容 開会行事/文部科学省説明/シンポジウム/実践発表/研究協議
- 4 申込み 新潟県公民館連合会事務局へ
締め切り 7月20日(水)

*参加費等の詳細は各市町村公民館に開催要項がありますのでご覧ください。

私の生き甲斐

新発田市・豊浦地区公民館 運営審議会委員 木滑二十子



私は手づくりお菓子や籐細工作りを通じて、豊浦地区公民館にもう20年位お世話になっております。このことが縁で今回、委員という重責を与えられたと思っております。

さて、家にある食材の中で粉、砂糖、卵があれば子ども達と一緒にケーキ作りが出来ます。子どもたちに美味しいと言われると、また、作る気になりますから不思議なものです。

お蔭様で今では、お菓子のレパートリーが数十品目?にまでなりました。籐細工は手先を動かして飾りの置物や人形等を作ります。結構気に入った作品が完成したときなどは一人で自画自賛しています。また、手先の運動はボケ防止



現代はストレス社会と言っても過言ではないと思います。ストレス解消法の一つとしても是非、長く付き合える趣味を持ちたいものです。

の開催に向けて

- 全公連補助金 50万円
- 県公連補助金 60万円
- 県補助金 30万円
- 開催地補助金 10万円
- 参加費 200万円見込み

オ 次の懸案事項

- ・実行委員会組織を編成すること。
- ・旅行者は地元（共立観光）が望ましい。理事会の了承を。
- ・活動スケジュールの作成が必要。

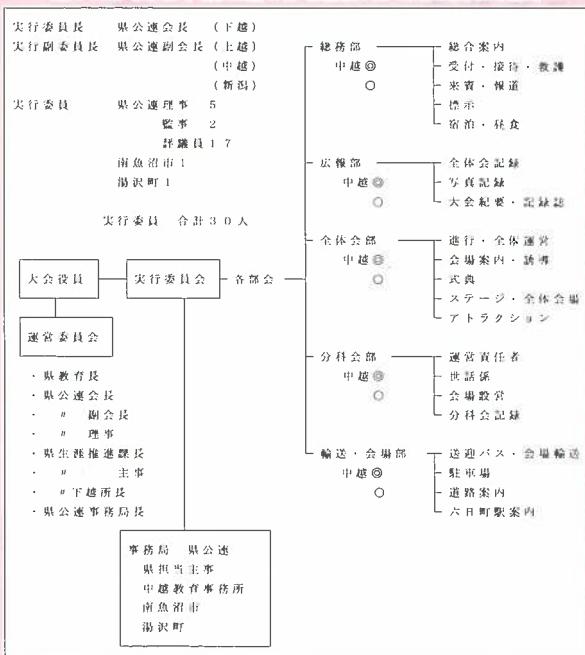
③第3回準備会 平成23年2月15日（火） 南魚沼市市民会館にて

ア 旅行者の選定

- ・共立観光（南魚沼市）に決定。県公連理事会で了承を得てから業者に委託連絡を。
- ・宿泊ホテルについては、宿泊希望が優先するが市町に偏りが出ないように配慮、努力する。
- ・一次案内（平成24年2月理事会）にはホテルプランを載せられたらよい。

3 大会実行委員会の組織と活動計画

第54回 関東甲信越静岡公民館研究大会運営組織図



平成23年度 第54回 関東甲信越静岡公民館研究大会 実行委員会開催計画

月・日 会場	実行委員会、メンバー	関プロ理事会、大会
第1回実行委員会 平成23年5月27日（金） 新潟市中央公民館	実行委員全員参集 ・実行委員会組織 ・活動計画、準備計画、 作業予定 ・準備委員会報告	6月7日（火） 全国公連総会 東京
第2回実行委員会 平成23年9月13日（火） 予定 南魚沼市文化会館	理事（実行委員のうち） のみ参集 ・会場視察 全体会場、 分科会場 ・大会概要の説明、検討 ・分科会テーマ等の検討 ・大会テーマの検討 ・メイン講師の候補検討	7月22日（金） 第1回関プロ理事会 10月20日（木）21日（金） 全国公連佐賀大会
第3回実行委員会 平成23年11月24日（木） 予定 新潟市中央公民館	理事のみ参集 ・大会要項の検討 ・分科会の運営等検討 ・大会テーマ決定 ・メイン講師選定	11月18日（金） 関プロ茨城大会 同理事会 東京
第4回実行委員会 平成24年2月22日（水） 予定 新潟市中央公民館	実行委員全員参集 ・大会要項決定 ・分科会内容、運営決定 ・平成24年度準備計画、 活動計画	関プロ理事会 松本市

平成22年度の準備委員会の活動を引き継いで、平成23年度では開催実行委員会を組織しました。委員は当会理事と評議員全員と大会主管の南魚沼市と湯沢町の実務者で構成した30名で組織しました。実務にあたる運営委員会の組織の細部はこれから選出していきますが、その後、各部門で具体的な活動計画をつくることになります。実行委員会では、来年2月に開催予定の第4回委員会で大会開催要項を決定することになります。また、大会テーマの選定や講演講師の決定など重要な作業が続きます。

4 おわりに

県公連の会長は関プロの開催時は関プロの会長になります。また、開催の実行委員長も兼ねることになります。現在、県の会長は各地区の持ち回りになっており、来年度から2年間は下越地区の会長（現在新発田市中央公民館長）が県公連の会長になる予定です。来年の9月に予定されている長野県・松本関プロでは、閉会行事において次期開催県として関プロの旗を受け取り、次期開催県としてのあいさつをすることになります。まだ、先のようなですが、開催には周到な準備が必要なことからも実行委員会を中心に着実な活動が必要になっています。

特集

関ブロ新潟大会



新潟県公民館連合会
事務局長 田原 理

1 はじめに

平成25年度の関東甲信越静公民館研究大会（関ブロ）は南魚沼市・湯沢町で開催されます。関ブロの新潟開催は5回目になります。前回は平成14年に豊浦町（現新発田市）で開催されました。関ブロは1都10県で構成されていて、開催は持ち回りになっています。本年度は茨城県つくば市、次年度は長野県松本市で開催されます。新潟開催まで準備期間が2年余り。対外的な事務作業等は早めに準備をする必要があります。平成22年度には「開催準備委員会」を設置しました。ここでは、開催準備委員会の活動報告と「開催実行委員会」の立ち上げと準備スケジュールを中心に述べます。

2 開催準備委員会の活動

(1) 準備委員会の委員

中越地区公民館連絡協議会会長 菲沢 豊
南魚沼市中央公民館長 林 信雄
湯沢町公民館長 角谷誠次
南魚沼市中央公民館実務担当者 高野輝幸
湯沢町公民館実務担当者 関 正幸
中公連事務局 渡邊善則
県公連事務局 田原 理

(2) 準備会の記録

- ①第1回準備会 平成22年9月30日（木）
長岡市中央公民館にて
- ア 全体会場 南魚沼市民会館
イ 宿泊等 分科会場と宿泊ホテルは南魚沼市と湯沢町の受け入れ状況を調査次回に決定する。
- ウ 開催期日 平成25年8月29日（木）～30日（金）
- エ 内 容 開会セレモニー／記念講演／アトラクション／分科会
- オ 次回の懸案事項
- ・ホテルごとに分科会開催は可能か
 - ・ホテルの料金設定

- ・取扱旅行者の選定
- ・平成23年2月の理事会までに概要を決定する必要
- ・役員等の全体懇親会（レセプション）をどうするか
- ・開催地の補助金申請が必要か

②第2回準備会 平成22年11月30日（火）

南魚沼市民会館にて

- ア 全体会場の視察
1階リハーサル室を本部役員室に。楽屋を講師控え室に。多目的ホールを分科会、全体会打合せ会場に。
- イ 分科会会場
- ・分科会は宿泊ホテルで開催を検討したが、南魚沼市と湯沢町の公民館等公共施設14館とする。次の理由による。
 - 宿泊が情報交換会の都合で県単位になるので分科会のメンバーに偏りが出してしまう。
 - 公共施設14館では、マイクロバス移動が可能であるので分科会の参加者数にばらつきがあっても対応できる。
- ウ 大会日程について
- <1日目>
- 12：00頃 全体会開会
17：00頃 閉会、続いて全体分科会打合せ
17：00頃 ホテルのマイクロバス迎え
17：30頃 分科会打合せ参加者を市町のマイクロバスでホテルへ移送
- *各ホテルで任意の懇親会 全体のレセプションはしない。
- <2日目>
- 9：00頃 分科会開始
12：00頃 閉会
市町のバスで各駅に移送
- エ その他
- ・大会役員等の懇親会は宿泊ホテルで行う。
 - ・予算は約410万円必要
関ブロ負担金 60万円

実践記録

160

シリーズ

「音楽と芸術に親しむ集い事業」

新潟市西川地区公民館 副主幹 大田 正明

1 西川地区について

西川地区は、新潟市の西方の西蒲区に属し、人口約12,000人、世帯数は約3,700世帯を数え、新潟市全体では1.5%の小さな地区です。

住民のサークル活動、公民館活動も盛んで、公民館利用も多く、地域コミュニティ活動の活性化にも協力的です。

2 事業の目的

西川には、西川図書館に併設し、最大で収容人員約800人の西川多目的ホールがあります。ホールの利用増進を図りながら、交流の拠点としてコンサート等を開催し、より多くの地域の人々からコンサートに参加してもらい、参加した市民同士のコミュニケーションを図ることを目的としています。

3 事業の実施

毎年、6月・7月・9月～12月の6回のコンサート等を開催しています。参加者等の情報を基に、市民ニーズの把握をし、周知及び参加者の満足度を得る内容の提供に努めています。

4 事業の内容

平成22年度は、「音楽で世界旅行」をテーマに、次のコンサート等を開催しました。

(1) 歌声ホール2010

日時：6月19日(土) 19:00開演

1960年代に若者の間で大流行した歌声喫茶のように、チェコandアブローズ等の地元の生バンドをバックにフォークや歌謡曲、唱歌、童謡などを全員で歌い合ったり、舞台上上がりスポットライトを浴びながら、歌ってもらうなど、170名余の方から楽しんでいただきました。



歌声ホール

(2) アルゼンチンタンゴ コンサート

日時：7月25日(日)

14:00開演

尾澤昌仁タンゴトリオによる、ラ・クンパルシータ、リベルタンゴなど、バンドネオンの華麗な調べなどのアルゼンチンタンゴの演



アルゼンチンタンゴコンサート

奏、男女2人のダンサーによるタンゴダンスを180名余の方から楽しんでいただきました。

(3) ショパン ピアノ コンサート

日時：9月18日(土) 14:00開演

ショパン生誕200年に合わせて、ピアノの詩人、ショパンの甘く、切なく、哀愁漂う美しい旋律を、村山 薫さんのピアノで、幻想即興曲作品66、ノクターン、バラードなどの演奏を220名余の方から聴いていただきました。

(4) フラメンコ(舞踊)公演

日時：10月16日(土) 14:00開演

床を踏み鳴らしてリズムをとる、情熱の踊りフラメンコを、田中紀子さん外7名により、セビジャーナス、ファンダンゴスデウエルバ、タンゴなどを踊ってもらい、220名余の方から楽しんでいただきました。



フラメンコ公演

(5) マンドリン コンサート

日時：11月27日(土) 19:00開演

イタリア発祥の楽器、マンドリンの美しい音色を、新潟ドルチェ・マンドリン・アンサンブルによる演奏で、オー・ソレ・ミオ、サンタ・ルチア、フニクリ・フニクラなどを、150名余の方から聴いていただきました。

(6) ゴスペル ライブ コンサート

日時：12月18日(土) 14:00開演

アメリカ発祥の音楽、ゴスペルの美しいハーモニーを、オールドスタイルのブラックゴスペルを得意とする、新潟ゴスペルクワイアにピアノとドラムを加え、Joy to the World, Amazing Grace, Oh Happy Dayなどを、200名余の方から楽しんでいただきました。

5 おわりに

西川多目的ホールには、専門の照明・音響のスタッフがいないため、西川多目的ホールボランティアの4名の方から、コンサート等の開催に協力をお願いしています。今年の2月5日、12日、19日の毎週土曜日に全3回コースで、照明・音響スタッフ養成講座を開催し、補習も行い、スタッフの養成に努めています。

今後も、多くの市民の方から参加していただけるコンサート等を開催していきたいと思っております。

全国生涯学習
フォーラムに想つこと

峰の会



今年で23回目となる「生涯学習フォーラム」は四月に開催中止が決定、しかし5月16日付で本大会の地域づくり社会づくり、災害復興の役割は大きく、開催する事が決まりました。木村流はこの大会の第1回目から連続22回参加の唯一の団体という自負と誇りで、今年も参加です。大変嬉しく思います。大正琴を通して仲間づくり、学ぶ喜び、そして何より国内外での演奏旅行へと楽しみは広がります。来年は大正琴生誕百年の年

私達の会はH13年に立ち上げをし、以来毎月定期短歌会を行っている。35年も続いた会が閉鎖してその後の立ち上げとしたので年は浅い。しかし、村上市の阿部昌彦先生を講師としての勉強会は、皆大

100回記念誌
「聖籠短歌」を刊行して

聖籠町短歌会



す。峰の会もこの地域で活動を始めて24年になります。継続は力なり、演奏できる幸せ、月に2回の集まりですが、いつまでも元気で参加したいと思えます。小さな楽器ですが、夢は大きく膨らみます。
長岡市・峰の会代表
遠藤 秀子 記

学生になったように熱心である。会員平均年齢70歳に近いが学ぶ心は常に若々しい。
昨年22年11月、月々の会報誌が100号を迎えるに当たって記念冊誌を作ろうという事になり「聖籠短歌」200頁を刊行した。記念パーティには町長、教育長、公民館長、講師先生がご参加下さった。
「私の短歌が活字になって本になった！」と会員の皆の喜びは一人であった。
23年3月11日会報誌作成中あの震災にあった。その事を忘れまいと今は、災害を必死に詠んでいる。



聖籠町短歌会
渡辺久仁子 記

この4月の人事異動であの男が帰ってきた。その名は南雲重幸主査。41歳。N体育大卒。あれは、10年前だっただろうか…。生涯スポーツの担当として、体育指導委員の担当をはじめ、住民の健康・体力づくりに奔走していたあの頃の君は…、若かった。
しかし、今年度10年ぶりに帰ってきた君は、BIGな男に変わっていた。えらくシャイだった君にいつの間にか「若くて美しい」奥様がいた。そしてお子様が二人
湯沢町教育委員会 教育課 生涯学習班

主査 南雲 重幸さん



もいた。そして…、頭髪が薄くなっていた。
本人曰く「10年前と全然違うスケ、いっそワカンネ。」いやいや、あなたの力があればこそ、この公民館はもっとBIGになるはずですよ。みんな頼りにしていますよ。先輩。
(湯沢町教育委員会 教育課生涯学習班 主任 田村康大 記)

中央公民館に勤務する神田主任を紹介します。神田さんは公民館勤務5年目ですが、異動や組織改編により、公民館職員としては一番の古株となりました。いつも朗らかで、優しい雰囲気醸し出しています。職員はもちろん市民の方からも非常に頼りにされています。
公民館事業では幅広い役回りが求められますが、その中でも神田さんの司会は一見の価値ありです！常に場を和ませ、笑いを生み出す話術は素晴らしく、勉強させてもらっています。また、クリスマスイ

胎内市中央公民館

主任 神田 林弥さん



素顔
拝見

トでは“林(りん)タクローズ”に扮し、コミカルなキャラを演じ、参加者を多に楽しませています。
プライベートでは、「愛車・あんこ・アルビレックス新潟・奥様・焼酎」をこよなく愛する神田さん。これからも、胎内市の生涯学習推進のために頑張っていただきたいと思えます。そして、ご指導の程、よろしくお願ひいたします。
(胎内市生涯学習課社会教育係 渡辺和寿 記)

Net work ネットワーク

NPO法人まちづくりの学校

自分たちの住む地域をよりよくしたい。そのためには何をどんな手順で行っていくべきかを学びたい。そんな方たちにお応えするのが、体験型の学舎「まちづくりの学校」です。まちづくりをすすめていくうえで必要なコミュニケーション手法や計画の立て方、参加の場の運営方法など、まちづくりに欠かせないとおきのノウハウをご提供します。(案内パンフレット原文のまま)

<コース>

- ①「事業コーディネートを学ぶ」コース
 - ②「ファシリテーション技術を学ぶ」コース
 - ③「現場から学ぶまちづくり」コース
 - ④「まちあるきの企画のつくり方」コース
 - ⑤「広報誌づくりと写真の撮り方を学ぶ」コース
- 各コースは前期(8月まで)と後期(9月から)に分かれますが入校は随時受け付けています。
- 受講料は有料ですが、講座によって料金が異なります。一回無料券やお試し券もあります。

問い合わせ・申し込みは下記まで

NPO法人まちづくり学校
〒950-2002 新潟市西区青山5丁目8-22
TEL 025-201-9320
FAX 025-201-9321
E-mail: info@machikou.com
URL: http://www.machikou.com/

お元気ですか

富所 福三 (魚沼市堀之内)



昭和のひと柄生まれ少し背伸びすれば八十台に手が届きそうの齢となった、昨年は二人共元気で金婚を祝って貰った。

皆さんからちやほやされ乍らみこしに乗せられ諸々の役職も努めさせて貰ったが何ひとつ役に立ったとは思えない。

現在は一切諸役は断ち道楽のマジックを、妻は踊りとカラオケを、それぞれが自分ではままあと思ってる処がにくめない。でも妻の方が一枚上かも。月謝を納めてくれる人達をもってる処が。

有難い事に声かけして下さる方々がけっこう有り二人でも出かける。当然あいそと思えども拍手を貰うと又その気にも成るが諸々の出会いが楽しい、叶わぬ望みも有る此のままの人生が続いてほしい。兎に角毎日がすごく楽しい。

information

子どものゆめを育む

「絵本読みきかせセミナー」受講生募集

- 1 主催：にいがた読みきかせセミナー実行委員会
- 2 後援：(社)新潟県社会教育協会
- 3 期日：8月24日(水)午前10時～
以後、毎月2回・計7日間開催 最終11月
* 9月17日(土)絵本作家中川ひろたかさん講演会
- 4 会場：NSG学生総合プラザSTEP
新潟市中央区紫竹山6-3-5
- 5 問い合わせ・申し込み
(社)新潟県社会教育協会
TEL・FAX 025-228-2419
締め切り 7月30日(土)

事 務局長のつがやき
念号は、先月発行の700号記
感想が、記事を読んだ方からの
追加注文があったりと大変好評
でした。カラー印刷も良かった
かなと思いつつも印刷費が3
割増しになる現実のため息が出

あ と が き

ています。
・今号がお手元に届く頃には佐
渡の県大会が終わっています。
各市町村の参加は、旅費の捻出
でどこも苦労したようです。と
もあれ、佐渡市公民館の皆さん
の大奮闘で成功裏に終わりが参
者、関係者から大きな拍手が送
られていくことでしょう。

(田原)

元気がおおく
2000万
サマー
ジャンボ
3億円
1等前後賞合わせて
1等:2億円 前後賞各5千万円 2等:1億円

元気がいっぱい!!
2000万
サマー
ジャンボ
400本
1等:2千万円 400本

元気にひらけ!!
2000万のサマー宝くじ!!

2011年 市町村振興宝くじ 7/11同時発売 発売期間 7/11①▶7/29② 抽せん日 8/9③

この宝くじの収益金は市町村の
明るく住みよいまちづくりに使われます。
財団法人 新潟県市町村振興協会